

受付日：平成20年5月8日
受付番号：HP08-KT041

接合部金物試験証明書

試験結果は、本報告のとおりであることを証明する。

平成20年9月5日

東京都港区浜松町2-4-26
世界貿易センタービルディング
ハウスプラス確認検査株式会社



試験体名称	ビスどめホールダウンU35kN(直交方向2ヶ使い)
試験依頼者及び住所	名称:株式会社 タナカ 住所:茨城県土浦市大畑702-1
試験の目的及び内容	1. 目的 「平成12年告示第1460号第2号表3」に相当する耐力を確認するために実施する。 2. 試験内容 耐力壁が取り付く柱の仕口(アンカー型)引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は「木造軸組工法住宅の許容応力度設計((財)日本住宅・木材技術センター 平成17年3月3版発行)」による。 3. 試験体 (試験体の詳細については別紙に示す) 1) 金物 ビスどめホールダウンU35kN ×2個 材 質: SPHC(JIS G 3131) 寸 法: 345×40×38.5mm t=3.5mm 表面処理: ダクロタイズド処理 接合具 TB-66D ×15本×2 材 質: SWCH22K(JIS G 3507-2) 寸 法: φ5.5×65mm 表面処理: ダクロタイズド処理 丸ワッシャー ×1個×2 材 質: SPHC(JIS G 3131) 寸 法: φ32mm、t=2.6mm 表面処理: Ep-Fe/Zn5/CM2C(JIS H 8610及びJIS H 8625) 六角ボルト ×1個×2 材 質: SWRCH10R(JIS G 3507-1) 寸 法: M16 表面処理: Ep-Fe/Zn5/CM2C(JIS H 8610及びJIS H 8625) 六角ナット ×1個×2 材 質: SWRCH10R(JIS G 3507-1) 寸 法: M16 表面処理: Ep-Fe/Zn5/CM2C(JIS H 8610及びJIS H 8625) 2) 材料 柱:105×105×750mm すぎ
試験結果	短期基準接合耐力 57.0kN (詳細については2/29ページ以降に示す)
試験実施日	平成20年5月30日
報告書作成者及び試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 山本 広 電源開発株式会社 技術開発センター 茅ヶ崎研究所 試験員 山川 正昭、佐野 明、千葉 博、鈴木 香澄

この接合部金物試験証明書を転載するときは、必ず全文を記載してください。